



高岡西部小だより

高岡市立高岡西部小学校

令和6年4月23日 発行



高西小HP

わたしたちでつくろう！みんなが楽しい高岡西部小学校を！

校長 荻沢 芳美



「高岡西部小学校では、思いやりの心を大事にしたいな。いろいろな人が思っていることを考えられる自分になりたい。それが私にとっての『みんなが楽しい学校』です。」「私は友達をたくさんつくって話をしたり、一緒に遊んだりして友達よりも仲がよい『親友』をつくりたいな。私はもう始めています。」3年生の学年集会でのこと。

「みんなが楽しい学校」をどのように考え、歩み始めようとしているのか話し合っていました。生き生きと語り合う子供たちの姿が印象的でした。

今年度の重点目標（合言葉）を「私たちでつくろう！みんなが楽しい高岡西部小学校を！」と掲げました。一人一人の思いを大切にしながら、子供たちがいろいろなことを提案し、チャレンジしていく姿を応援します。子供たちと教職員だけでなく、保護者や地域の方とも手を取り合い、みんなの笑顔が溢れる「子供が主役」の学校を目指します。



3校が統合し、全校児童は519名となりました。子供たちは、進級した喜びに加え、広い校舎、新しい友達に出会い、心新たに張り切っています。競い合い、学び合う仲間が増え、多様な価値にも触れることができます。元気なあいさつが校内に響き渡り、学校全体が活性化し、統合による相乗効果も生まれています。これまで高岡西部小学校開校に向け、ご尽力賜りました地域の方々をはじめ、全ての関係者の皆様に深く感謝申し上げます。



高岡西部小校区には、地域の人や自然、産業や歴史、伝統や文化が息づいた他の校区に誇れる様々なよさがあります。このような魅力ある教育資源を活用しながら、子供たちに生まれ育ったふるさとへの誇りと愛着を育てていきたいと考えています。

生活科や総合的な学習の時間を通して、地域に足を運び、体験的な学習を中心に「ふるさと教育」を積極的に進めていきます。5月には、保存会の方々を招いて「弥栄節踊り教室」開催し、来たる5月18日の運動会にて弥栄節踊りを披露する予定です。

皆様からの新しい学校づくりへのご期待に応えるためにも、信頼される学校づくりに向けて教職員一同、精一杯努力して参ります。今後とも、地域の宝である高岡西部小の子供たちを温かく見守り、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。